

# 名和地域休養施設(山香荘) 整備計画 PART II

～大山北麓未来像～

## ◆持続可能な運営

### 1. 基本的な運営原則は？

・各提言の基本理念を運営における基本原則とします。

- ①町内外の誘客増による活性化
- ②町民利用の促進
- ③公募による民間活力導入（指定管理者制度）
- ④町民負担を最小に
- ⑤地域活性化・ツーリズムの拠点に

※検討委員会からはグラウンド等は町の直営でという提言を受けましたが、検討の結果、全施設を統一して運営すべきと判断しました。

・持続可能性や収益性を常に検証していきます。

### 2. 維持管理経費は？

・提言にもあった町費の持ち出しを最小にするために、公募による指定管理者と知恵を絞ります。

・指定管理料については、事業者提案を基に十分な検討を加えて決定します。

### 3. 事業成功への取り組みは？

・住民参加による実務者プロジェクトチーム（近日中に募集します！）

体協・学校関係者、地域住民代表、観光事業者・農林漁業者代表、行政関係者等

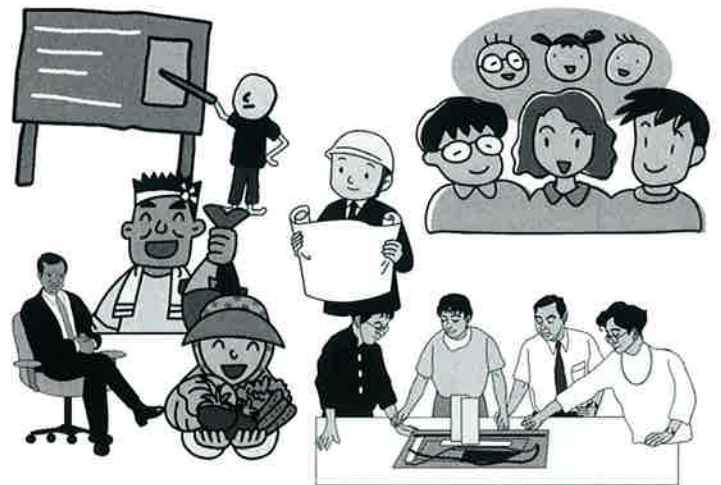
・第三者・専門家による評価

学識経験者・会計士・企業診断士等

- ・国・県・町などの支援
- ・関係団体、地域等との連携
- ・さらなる魅力付け、営業活動の展開 等々

### 4. 波及効果はあるの？

- ・周辺宿泊施設、大山寺旅館街への宿泊客の増
- ・観光関連施設の利用者の増
- ・町内製品の消費量の拡大
- ・施設従業員の雇用の増
- ・交流人口が増えることによる二次的波及効果



### 5. 今までとどう変わるの？

<今まで>

<これから>

